



融通念佛宗

大念佛寺六十六世良舜

融圓通満

大法輪 四月号 P21. 巻頭掲載

融通念佛宗管長
総本山大念佛寺第六十六世法主

倍
巖
良
舜



日本一の万部おねり

薫風の好季節となりました。五月一日より五日まで年中行事の中でも最大の「万部法要」がとまります。正式には「二十五菩薩聖衆来迎阿弥陀経万部法要」となりますが略して「万部法要」とか「万部おねり」とか呼んでおります。菩薩のおねりは全国各地で沢山あるようですが、「菩薩役」という僧侶の方々が、面や衣装の管理から歩き方、伝供の作法等について常に考究され、その華麗さと厳肅さは日本一だろうといわれています。「大阪市指定無形民俗文化財」になつているのも、もつともなこと

開宗900年記念法要
再興大通上人300回御遠忌法要
平成27年5月1日～5月7日

と思われる。さて今日、世界的に政治や経済の面で混乱をきたしているようですが、日本でも百年に一度の危機と叫びつて、新聞、テレビは連日大きくとりあげています。優秀な経済学者や政治学者が沢山おられる筈なのに何故こんな大きな混乱がおきるのか、不思議な感じが致します。さきの太平洋戦争の時も同じように優秀な人が沢山いる筈なのに何故あんなに無謀な戦争に突入したのだろうかと不思議に思います。いろいろな歴史観があつて説明されていますが、百パーセント納得いく説明にはなかなか出会うことができません。要するに人間の思考というものは極めて不安定で、ぐらぐらとゆらぐものなのでしょう。心というものがある限り悩みというものが必ず存在する。政治や経済も不安定な人間の心からつくり出されるものだから当然不安定であります。物質だけでなくすべてのものは刹那生滅をくり返して成長もし、衰退もしているのであつて人間の心も例外ではない。あらゆる存在は

実体のない「空」であり、縁起による仮の存在「仮」である。「空」「仮」に偏せず高次に統合された真理こそが「中」であるといえます。この「空」「仮」「中」の三つの真理は一体で互いに妨げない。要するにかたよらないことが大事だということ。「円満融通」の心に合致するものと思われまふ。万部法要がそういった豊かな心を頂くかはしになることを祈つております。

雅のハーモニー

融通念佛宗 楽融会

五月四日(月) 午前十一時~十二時

本山楽役(楽融会)で管弦と舞楽を演奏致します。今年で八回目になりますが、毎回満堂の参拝者を魅了し好評を頂いております。万部法要のひとつとき雅な平安の調べに浸って頂いて皆様の心がすこしでも癒されれば幸いです。

第一部

管弦「志越調音取」

「酒胡子」

第二部

舞楽「振鈴」

「抜頭」

「童(童子)舞」

「迦陵頻または胡蝶」

管弦

管楽器の笙・箏・篳篥・龍笛と弦楽器の琵琶・箏それに打楽器の鞆鼓・太鼓・鉦鼓を加えた編成で演奏されます。洋楽のオーケストラに相当します。

「志越調音取」

音取とは演奏の初めに奏される短い曲で、各楽器の音律を整え、その旋法を知らせると共に雰囲気を作ります。管と弦の第一奏者と鞆鼓とがこれを奏します。

「酒胡子」

唐楽(中国系の曲)で志越調の曲。中国唐代の貴人が酒を飲むときに、この曲を奏したという。堀河天皇の頃(一〇九〇)に双調から移調



「抜頭」

「抜頭」は林邑楽に属する走舞の代表的演目で、舞は左方(唐楽)と右方(高麗楽)の双方が伝わっています。今年も右方の舞です。猛獣に父をかみ殺された子が、山や野を探してその獣を殺し、喜ぶ様子を舞にしたとも、唐(昔の

中国の国名)の後が、嫉妬に狂って髪をかきむしる姿を舞にしたともいわれています。舞人は一人で面をつけ、楯を持って、広い舞台を隅から隅に移動しながら舞います。朱色の漆塗りの面には、髪がついていますが、これは黒い絹糸を縫った紐です。清少納言が『枕草子』に「髪をふりあげたる。まみなどばうとましけれど、樂もなほいとともしろし」と記したように古来より広く知られていました。



胡の国の蝶が嬉々として遊ぶ様を舞にしたともいわれ、左方の「迦陵頻」とともに数少ない童舞です。美しい蝶の羽根を背に付け、山吹の花を挿した天冠をかぶり、山吹の枝を手にとって舞います。右方の舞です。



大念佛寺で、毎年五月に行われる「万部おねり」で、かつて来迎する菩薩を本堂で迎えた(迎講)と推測される阿弥陀如来像。お顔の表情や彫技から江戸時代の制作とおもわれます。等身大よりひとまわり大きめで

インターネットで大念佛寺の情報をご覧下さい。



<http://www.dainenbutsuji.com/>



楽山上人は十九世紀の念仏行者八尾の清慶寺の住持を務める一方で、各地を念仏勧進しました。強い地藏信仰を抱き、五万人勧進回向を祈念して、弘化二(一八四五)年に本像を造立し、本山地蔵堂に安置されました。この地藏菩薩は石の台座の上に、蓮台に乗る木造の地藏菩薩です。

宝物館だより



楽山五万人勧進回向 地藏菩薩

楽山の地藏の特長は、まさしく生身の姿をしていることです。顔は生きた人の表情をし、裸足であるはずの足に靴を履き、袈裟を着ています。左手は宝珠を持ち、中指だけが真直ぐに伸びています。右手は掌を正面に向け、親指をまげて錫杖を持つ独特の姿です。

来迎印を結んだ立像。中に人が入り、阿弥陀如来となって、歩くことができるように作られています。胸の中心にあらわされた卍印は、印に沿って丁寧に削り抜かれて穴があいており、内部に入った人の視野を確保するために覗き穴として使えるようになっていました。後光をあらわす光背は、像とは別に台座に立てられた支柱につけることが普通ですが、この像では、後頭部に光背を直接固定しています。内部に人が入って、移動する時に光背をつけたままの移動を可能にするための細工です。このような特色を持つ阿弥陀如来像は珍しいものですが、奈良県の当麻寺と岡山県の光法寺に、同じような像が残っていることが報告されています。

楽山五万人勧進回向地藏菩薩と、迎講阿弥陀如来像は共に、平成二十年度より、大阪市指定有形民俗文化財に指定されました。

万部会融通声明コンサート

五月三日(日) 午前十一時~十二時

今年のコンサートは「オカリナ」の奏者、野上圭三さんをお招きして「融通声明コンサート」を開催いたします。

●野上圭三(のがみけいぞう)さんのプロフィール

一九六七年 神戸でラテングループ結成。一九七〇年 キングレコード専属歌手となる。一九八〇年 フリーとなり中南米、ギリシャ、エジプト、中近東の国々に渡り民俗音楽の勉強をする。一九九四年インド、ネパールの地で現地の修行者達とのジョイントライブを行う。日本では書写山田教寺、天河大弁才天社、花山院、高野山壇上伽藍金堂等の神社仏閣での演奏や各地での演奏会で活動中。NHKドキュメント番組「鶴の里」の音楽作曲、演奏で金賞受賞。ドキュメント番組「天平の色彩」新薬師寺十二神将作曲演奏。現在、全国各地でのコンサート活動中。

●野上圭三さんとオカリナ

野上さんのオカリナ奏者としてのスタートは、今から十五年ほど前。「朝まで遊んで帰る途中、心齋橋の路上で売っていたので遊びで買ったんです。ちょうどイベント用の曲を依頼されていて、オカリナの音色がピッタリ合ったので演奏するとなぜか好評で次々とオカリナの仕事が舞い込むという感じでした。」

●出演者

- 声明・・・融通声明研究会
- オカリナ・・・野上圭三



■「融通声明コンサート」十周年を迎えて

万部会、御忌(ぎよき)等本山法会でもおなじみの「声明(しょうみょう)」は、三国伝来の仏教儀式音楽であり、また、さまざまな荘厳(しょうこん)作法のひとつでもあります。仏殿におけるこ



本尊・仏具などの道場荘厳、僧侶の着衣・立居振舞などの威儀荘厳雅楽音楽や各種声明の音声(おんじょう)荘厳などがありますが、おごそかに本堂の雰囲気を整えられる中、多くは声明により法要が進められます。

最近では、この声明を音楽として聴きたいと願う声が強くなり、この三月七日にも「茂木健一郎・山折哲雄・河瀬直美「祈りのトークセッション」(奈良県立文化会館)」における声明ライブとして出演するなど、その熱い要望に込めてまいりました。

この間、私たちは法要重視の一方で、こうした願いを少しでも前向きに受け止め、声明への親しみとその普及を願ひまして、この万部会「融通声明コンサート」にも取り組んでまいりました。そしてはや十年という年数を重ねております。

今後とも、元祖良忍上人ゆかりの声明のあゆみに想いを馳せたり、声明そのものの豊かな音楽性を楽しむなど、二千年五百年にも亘って信仰と祈りを育んできた声明、身近に感じていただけるそんな手助けとなるようなコンサートが続けることが出来ればと願っております。

それでは、声明とオカリナの織り成す音の世界をどうぞごゆっくりとお楽しみ下さい。

(融通声明研究会)



融通念佛宗青年会より

昨年、昨年と青年会では「おねり供養菩薩様ぬりえ」の展示を万部おねり法要期間中、毘沙門堂横の休憩所にて行いました。



祈願成就の法要

したが、「うちの孫のぬりえ見に来てん」や「うちの子の作品がこんなところに初めて張り出してもらえる」など、「ご家族そろって、また遠方よりご近所様とご一緒に、ぬりえがご縁での参詣にうれしくて涙の出る思いでした。」

昨年は、幼いお子様から年配の方まで幅広い年齢層の方々(二〇二〇名)がぬりえを楽しみ、ぬりえを真剣なまなざしで書いていただけたことに深く感謝いたします。

また、ぬりえに書いていただいた「ねがごと」がかなうように青年会僧侶によって祈願成就の法要を執り行いました。

「万部おねり」の素晴らしさや「融通念仏」のありがたさを一人でも多くの方々に知ってもらいたい、また総本山大念佛寺で行われている法要、勤行、お念仏、おねり供養を肌で感じていただきたいという思いで、この「ぬりえ」を企画いたしました。一昨年は、初めての試みにどのように感じていただけたか不安で、

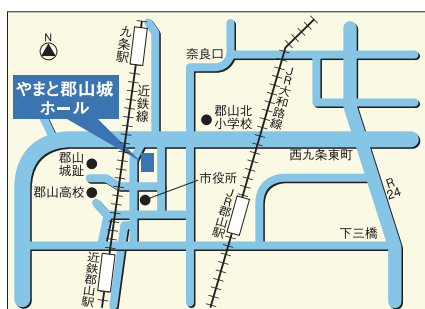
第八教区 教化活動

ひろげよう! 融通念佛の輪 「信仰へのいざない」のご案内

と き 平成二十一年六月二十二日(月) 午後十二時開場 十三時開演
と ころ 大和郡山市立 やまと郡山城ホール
内 容 伝供式 万部でお馴染みの菩薩伝供式を再現
記念講演 ひろ さちや先生「家族の中の信仰」
宗教評論家、多数の一般向けの仏教解説書を執筆している。
※入場無料 記念品贈呈 (但し入場整理券をお持ち下さい。)

多数のご来聴をお待ちしております。

問合せ 融通念佛宗 総本山 大念佛寺 電話〇六六七九二〇〇二六



りの思い、行いが皆の為になることを信じ、今に感謝し明日へ向けて精進してまいりたいと思います。ぬりえの用紙のお問い合わせは総本山大念佛寺、または融通念佛宗青年会 ホーム ページ <http://yuzusei.com> からダウンロードしていただけます。本年も、お願いが菩薩様に届きますよう素晴らしい作品を心よりお待ちいたしております。青年会「ぬりえ担当」瀧野宗規

平成21年度 万部法要各種奉納日程・時間表

平成21年5月1日～5日

日程 時間	5月1日 (金曜日)	5月2日 (土曜日)	5月3日 (日曜日)	5月4日 (月曜日)	5月5日 (火曜日)	日程 時間
6時30分	半斎勤行	半斎勤行	半斎勤行	半斎勤行	半斎勤行	6時30分
9時30分	おつとめ	おつとめ	おつとめ	おつとめ	おつとめ	9時30分
10時00分					コーラス奉納 聖歌隊	10時00分
11時00分	安堵念仏講	大念佛寺 奉賛会物故者 追善法要	融通声明 コンサート	雅の ハーモニー	布教 (田中瑞修)	11時00分
11時30分	八島念仏講	コーラス奉納 聖歌隊	融通声明 研究会他	融通念佛宗 楽融会	総長あいさつ 魚山流 詠讚歌舞奉納	11時30分
12時00分	魚山流 詠讚歌舞 奉納	魚山流 詠讚歌舞 奉納	魚山流 詠讚歌舞 奉納	魚山流 詠讚歌舞 奉納	世界平和 祈願 護摩供養	12時00分
12時30分	布教 (中川直也)	布教 (森 佳覚)	布教 (福井邦典)	布教 (山本静章)		12時30分
13時00分	総長あいさつ		総長あいさつ			13時00分
13時10分	二十五菩薩 お練り供養 入御	二十五菩薩 お練り供養 入御	二十五菩薩 お練り供養 入御	二十五菩薩 お練り供養 入御	二十五菩薩 お練り供養 入御	13時10分
14時00分	おつとめ	おつとめ	おつとめ	おつとめ	おつとめ	14時00分
15時00分	二十五菩薩 お練り供養 還御	二十五菩薩 お練り供養 還御	二十五菩薩 お練り供養 還御	二十五菩薩 お練り供養 還御	二十五菩薩 お練り供養 還御	15時00分
15時30分	献花献茶	高松社中	淡交会社中	尾田社中	中島社中	吉村社中

魚山流 詠讚歌舞

融通教会

万部会和讃

万部お会式 早苗月

銀杏 散らしの袈裟姿

老いも若さも手をひいて
さつと参ろよ 法の山

さつと参ろよ 法の山



詠讚歌舞は敗戦の混乱で荒廃した世の中に「心に光明を」との願いから、故清原秀昏師作詞、故夏野義常師作曲の詠讚、詠歌を昭和二十五年当時に、融通教会魚山流詠讚歌舞家元 武田花風師により万部会和讃に振りつけられました。五月晴れの万部法要に誰にも親しまれ口ずさまれる万部会和讃及び金銀の舞扇の折り返される綺麗な渡御は、万部法要に欠かすことのできないものです。詠讚歌舞は、十界一念と示された宗祖聖應大師

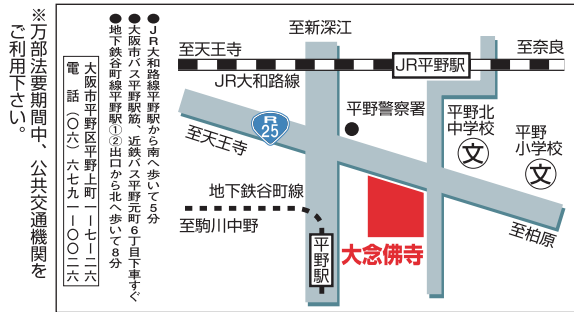
良忍上人の御心に直入するものであり、舞は宗祖の教えを舞姿で表現しています。

なお、融通教会本部では、会員を募集しています。入会随時で基礎から丁寧に指導致します。会員になられますと万部法要・十夜法要・亀鉦まつり及び教会が運営する行事に出仕することになります。

ご希望、お問い合わせ



せは、総本山大念佛寺内融通教会本部まで。



※寺庭婦人会主催のバザーは5月3日 午前10時30分より行います。
※楽邦殿その他の場所にて、随所布教を行います。
※都合により催物がありますのでご了承下さい。



勧進ご案内

本堂に於きましてお線香(巻線香)並びにローソクの勧進をいたしておりますのでお供え下さいませ。また、すようご案内申し上げます。また、塔婆回向勧進も受付けております。

お線香 (巻線香) 五百円
ローソク 大(正面用) 二千元
ローソク 中(脇楹用) 一千元
瓦勧進 二千元

塔婆回向

万部中常回向(五日間) 五千元
当日回向(一日) 三千元
※万部中常回向は万部が終わっても五日間ご回向致します。

稚児おねりのご案内

■日程 五月一日～五日
■費用 一人一日 八千円
(二切の費用を含みます)
※白足袋か白ソックスを必ず持参下さい。
■申込 参加希望日を大念佛寺事務所まで
電話 〇六一六七九 一〇〇二六
※雨天でも行います
※当日の申込は午前十一時まで受付けております。

特典

菩薩様との写真撮影を企画しております。



話せば心も軽くなる

大阪仏教テレビホン相談室

仏事相談、信仰相談、その他あらゆる人生相談を十宗派の僧侶がお受けします。

月曜日：浄土宗・融通念佛宗 火曜日：浄土真宗本願寺派・真宗大谷派
水曜日：天台宗・真言宗 木曜日：臨済宗・曹洞宗・黄檗宗 金曜日：日蓮宗
(月曜日～金曜日 一月十四日～十二月二十四日(八月休))

でんわ 〇六(六二四五) 五一〇 午後二時～五時迄